

ティントリジャパン 合同会社

ティントリとメラノックスにより

仮想インフラストラクチャーの圧倒的な簡素化を実現



業界唯一「VM最適化」を自ら行うネットワークストレージ

ティントリ スマートストレージは仮想化およびクラウド環境のニーズに対応できるように設計されています。従来型のストレージは仮想化されたワークロードの要求を満たすことができず、複雑な構成、過剰なプロビジョニング、継続的な最適化と管理が必要でした。それに対してティントリ スマートストレージは企業の重要なアプリケーション ワークロードを自動的に最適化して、常に高速かつ安定した環境を提供します。

ティントリ スマートストレージは、仮想マシン (VM) ならびに vDisk 単位でストレージを常に監視し、変化の激しいワークロードを把握し、リアルタイムでストレージ リソースの分配を行います。これにより、日常的なストレージ管理業務をなくし、従来型のストレージよりもはるかに安定したパフォーマンスを発揮します。ティントリ スマートストレージは、数百から数千台の仮想マシンを運用している中規模から大規模企業の仮想化されたプライベート クラウドや仮想デスクトップ (VDI) 環境に適しています。

VM パフォーマンスの隔離および QoS の自動化

Tintri OS ではアクティブなデータに優先順位を付けて、各 VM のパフォーマンスを隔離することができます。また、すべての監視および管理を VM と vDisk のレベルで行います。Tintri OS の内部では VM が抽象化されるため、ティントリファイルシステムで各 vDisk の IO を監視および制御し、VM および vDisk レベルのパフォーマンス隔離と QoS を実行できます。ティントリ ファイルシステムでは、読み取り、書き込み、メタデータ処理などの各 IO 要求を仮想ディスクに直接マッピングします。これらの動作によって Tintri OS は VM の位置合わせを自動的に行うことができ、従来のストレージ管理技術と比べて 10~30% パフォーマンスが向上します。ティントリでは、各 VM に専用の IO 「レーン」が用意されているため、サーバー、デスクトップおよびクラウドのワークロードが混在する場合でも細かい設定を必要とせずにアプリケーションに最良のパフォーマンスが提供されます。

ビジネスおよびITにおける主な利点

- 仮想インフラストラクチャーに特化して設計されたアーキテクチャーにより、サーバー、ネットワーク、ストレージに渡りワークロードの稼働状況を隅々まで完全に把握することが可能
- VMごとに専用IOレーンを含む調整を行い、すべての仮想化アプリケーションを最適に処理し、大量のVMが稼働する環境において常に安定したパフォーマンスを保証
- スナップショット、レプリケーション、クローニングなどのすべてのストレージアクションをVM単位で可能にし、あらゆるVMを細かいレベルで個別に管理、複製、自動化、分析することが可能
- 各VMのIOPSの下限値(MIN)と上限値(MAX)を個別に設定し、VM単位でのパフォーマンス保証を実現

従来型はFIFO = I/O渋滞が発生



VM / vDiskごとにキューイング

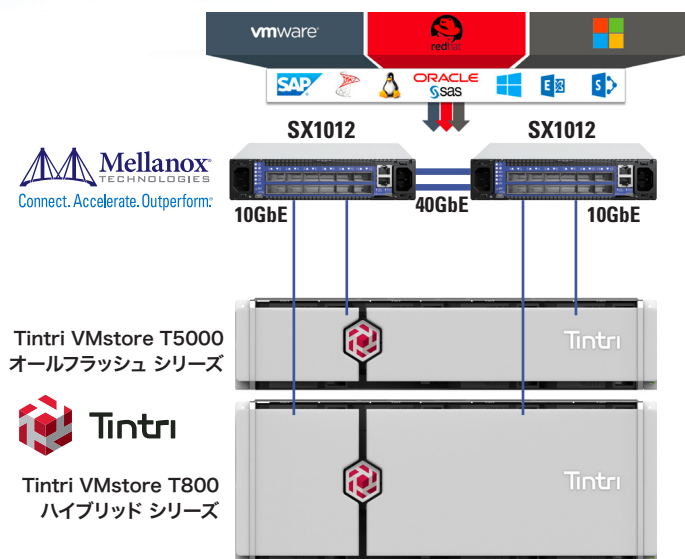


教育用仮想デスクトップ環境に導入。
物理環境時代に比べログイン時間を
1/4に短縮、イメージ展開時間も28時
間短縮。

— 東京電機大学様

マルチハイパーバイザー対応

VMware vSphere および Red Hat Enterprise Virtualization に対応し、異なった仮想環境でティントリスマートストレージを利用できます。1台のVMstoreで複数のハイパーバイザーを混在させることも可能です。プライベートクラウドでの重要な要件にも適応することができます。さまざまなワークロードを実行するVMに対応し、仮想環境を集約するとともに投資を最大限に活用することができます。



ジョイントソリューションの主な特長

- 決め打ち構成にて提供されるため導入時の設定は最小限ですみ迅速な運用開始が可能
- 最も小型で利便性の高いフォームファクターをもつメラノックスのスイッチソリューションにより、多様な仮想インフラストラクチャーの幅広いトポロジーに理想的な柔軟性およびスケーラビリティが実現
- RESTベースの管理用APIに対応するメラノックスのEthernetスイッチソリューションにより、ネットワークのプロビジョニングおよび監視機能が提供され、既存の管理ソフトウェアに容易に統合可能

ティントリジャパンについて

ティントリジャパンは、米国ティントリ社の日本法人として、2012年に設立されました。米国ティントリ社は、仮想化環境を監視、把握、適応できるスマートストレージを提供するストレージ・ベンダー企業です。同社のスマートストレージを導入することで、IT部門のストレージ管理負担を劇的に軽減し、仮想化されたアプリケーションでのサービスに集中できるようになります。

アプリケーションに最適化されたティントリスマートストレージは、仮想マシン単位での可視化、制御、洞察、即時適応を提供し、ストレージの複雑な設計やトラブルシューティングから解放されます。

ティントリスマートストレージは、ビジネスクリティカルデータベース、エンタープライズアプリケーション、仮想デスクトップ、プライベートクラウドといった数百から数千台の仮想マシンを快適に稼働させることができます。

URL : <http://www.tintri.co.jp>

E-Mail : info.japan@tintri.com

facebook :

<http://www.facebook.com/TintriJapan>

メラノックスについて

メラノックス社の製品は全て自社開発のASICを使用しており、スイッチ用ASICもNIC用コントローラもInfiniBandとEthernetの両方を同じシリコンで処理できることが大きな特長です。

現在主力製品のSwitch-X2とConnectX-3シリーズは、InfiniBandでは2012年に発売以来世界のTop500の半数を超えるHPCシステムに販売実績があり、その量産効果をEthernet製品にそのまま適用できることから、競合他社を寄せ付けない圧倒的な低価格と高性能の両方を実現しております。特にEthernetではストレージバンドルに最適な12ポート小型10Gbpsスイッチを提供しており、予算の限られたお客様にもTintriVMstoreストレージプラットフォームをリーズナブルなコストで導入して頂けます。

同製品は低価格だけでなく、Tintri社ストレージ製品の高性能なスペックをそのまま活かせる220nsの超低レイテンシー、50%の設置スペース、25%の消費電力など様々なアドバンテージをお約束します。

詳しい情報は、www.mellanox.co.jpをご覧ください。



メラノックス テクノロジーズ ジャパン株式会社

160-0023 東京都新宿区西新宿 7-22-45 KDX 西新宿ビル 1F

電話 : 03-5937-3116 FAX : 03-5937-3117

E-mail: japan_sales@mellanox.com www.mellanox.co.jp